

令和7年 網走市議会
文教民生委員会会議録
令和7年12月5日（金曜日）

○日時 令和7年12月5日 午後2時58分開会

○場所 議場

○議件

1. 網走運動公園再整備構想について

○出席委員（7名）

委 員 長	古 田 純 也
副 委 員 長	栗 田 政 男
委 員	金 兵 智 則
	里 見 哲 也
	永 本 浩 子
	平 賀 貴 幸
	古 都 宣 裕

○欠席委員（0名）

○議 長 松 浦 敏 司

○傍聴議員（1名） 山 田 庫司郎

○説明者

副 市 長	後 藤 利 博
教 育 長	木野村 寧
社会教育部長	伊 倉 直 樹
スポーツ課長	大 西 広 幸
スポーツ課参事	佐 藤 潤 一

○事務局職員

事 務 局 長	岩 尾 弘 敏
次 長	本 橋 洋 樹
総務議事係長	和 田 亮
総務議事係	山 口 諒

午後2時15分開会

○古田純也委員長 ただいまから、文教民生委員会を開会いたします。

本日の委員会ですが、所管事務調査であります。

それでは、議件1、網走運動公園再整備構想について説明を求めます。

○佐藤潤一スポーツ課参事 資料1号を御覧ください

い。網走運動公園再整備構想（案）概要版にて説明させていただきます。

網走運動公園の最適化を図るため、網走運動公園再整備構想検討協議会を設置し、網走運動公園の現状把握、施設の建て替え、集約、廃止などの方針を検討し、網走市運動公園再整備構想として取りまとめることとしております。これまで3回の協議会を行い、運動公園内の総合体育館、屋内ゲートボール場、市営球場等の運動施設のほか、類似施設でありますオホーツクドーム、スポットレ野球場を検討対象施設に加え、スポーツ施設を取り巻く状況、建物の劣化状況、施設の活用度などを調査し、各施設の基本方針案を確認しております。

資料概要版、左側、2の各施設の活用方針を御覧ください。各施設の基本方針案は、建物の状況がよく、活用度が高い網走市営陸上競技場、網走市民健康プールは継続使用。建物の状況が悪く、活用度が高い網走市総合体育館は、建て替え再整備。建物の状況が悪いすばーく網走、オホーツクドーム、網走市営野球場は、優先的に統合・廃止。建物の状況に一部劣化が皆見られるスポットレ野球場は、統合の検討となっており、再整備構想案は、基本方針案に基づき、段階的に進める計画となっております。

同じく概要版の右側、3の再整備の進め方を御覧ください。段階的な進め方として、下にあるイラストの①建物状況が悪く、緊急性の高いオホーツクドームの後継施設として、オホーツクドームとすばーく網走を統合し、現在のすばーく網走の敷地近辺に新屋内運動施設を整備する案が示されています。建設用地確保の必要がある場合は、すばーく網走を除却し、次に新屋内運動施設の建設後、供用開始をもって、オホーツクドームを除却します。②その後、スポットレ野球場のナイター設備等の整備や改修を行った上で市営野球場を除却します。③最後に、市営野球場の跡地付近に新総合体育館を建設し、供用開始をもって現総合体育館を除却します。この一連の再整備を通じて、すばーく網走、オホーツクドーム、市営野球場は統合・廃止し、その機能は、新屋内運動施設とスポットレ野球場に集約し、網走市総合体育館の建て替えを行う構想案となっております。

今後、パブリックコメントを実施し、意見を公募することとしております。パブリックコメントでの意見を取りまとめ、年度内に基本構想を策定することとしております。

説明は以上でございます。

○古田純也委員長　ただいまの説明で質疑等ございますでしょうか。

○里見哲也委員　何か基本的な質問みたいで申し訳ないのですけれども、すばーく網走は、B & Gって書いていますけれども、その昔に笛川財団の提供というのか、ちょっとよくわかんないのですけれども、人様に頂いた建物かなという認識をしているのですが、何というのかな、お断りもなくというのか、ちょっとよくわかんないのですけれども、除却するのは構わないんですかね。

○佐藤潤一スポーツ課参事　屋内ゲートボール場すばーく網走につきましては、平成4年に設置をされまして、委員お話のあったとおり、笛川財団が建築をして、それを市に寄贈いただいているものと理解しています。既に30数年経過しておりますので、除却等については、問題ないものと理解しております。

○古都宣裕委員　すばーく網走をなくすことにより新室内競技場という名前で何かを造られると思うのですけれども、これは、どういったぐらいの大きさでどういったスポーツを想定しているとかまで考えていらっしゃるのですか。

○佐藤潤一スポーツ課参事　今回の再整備の構想につきましては、建物の活用方針でありますとか除却、集約、建て替えといった方針と、あと建設位置、整備の順番等について定めるものと理解をしておりますので、施設の機能については、これから行う基本計画の策定等で具体的には決めていくものとなっております。

○古都宣裕委員　少しは理解したのですけれども、この計画で見るとオホーツクドームも一緒になくなってしまうのですけれども、オホーツクドーム、すばーく網走を使っている、特に冬季とかは、ほかでなかなかできないという部分で使われている団体が多いと思うんですけれども、そうしたところには話はこれから行くのでしょうか。現在も聞き始めているという状況なのでしょうか。

○佐藤潤一スポーツ課参事　今回、協議会を設置して、協議会委員の中には、野球関係者とか陸上関係者等も入っていただいてはおりますが、具体に各競

技の団体への話というのは、今年度については行つておりません。基本構想の策定を受け来年度以降、基本計画に入る際には、各団体からの聞き取りやアンケートを行つて意見を反映していきたいと考えております。

○古都宣裕委員　そうした声というのは、なるべく広く拾つて、出来上がったときに逆にこうすればこういうのもできたと言わいたら後の祭りですから、しっかりと声を拾つた上でいろいろなものに対応できるような形の構想をしっかりと練っていただきたいと思います。

○金兵智則委員　今、構想を練つていただきたいという話もありましたけれども、でも構想は案として出来上がったものを今御説明受けてるという意味ですよね。これを基に基本方針をつくるっていう先ほどの説明でしたよね。それ間違いないですよね。

○佐藤潤一スポーツ課参事　今回の再整備構想につきましては、先ほどもお話ししたとおり、施設の活用方針と建設位置、それから整備の順番について策定しようとするものでありますと、各施設の機能ですとか規模については、それぞれの基本計画を策定する際に決めていくものというふうに理解しています。

○金兵智則委員　そういうことなのだと思うのですけれども、でも今の説明だと結構もう、何というのですか、大きな流れで、やめるもの、かえるもの、継続して使うものというのは、この構想の中ではつきりとうたわれていますし、それを建てかえる場所とかもうたわれていますよね。なのでこれ、別に僕らが今これに賛成する反対するというものではないと思うんですけれども、まずもって、この構想案をこれからパブコメもするって、さっきたしか説明していましたよね。それはちなみに、いつからいつまでなのでですか。

○佐藤潤一スポーツ課参事　この後、12月から1月にかけて、1か月程度の期間を置いて実施したいと考えております。

○金兵智則委員　お正月休みが入る12月から1月のひと月間やると。インターネットがあれですから、いつでもコメントができるということなのかもしれないですけれども、これって結構重たい話なのではないかと僕は思つていて、何か簡単にわかりましたって、別に、はい、いいえを言うものではないっていうのは重々理解した上で。ちなみに構想案を策定というか、検討協議会で揉んでもらったんだと思う

のですけれども、検討協議会のメンバーというの は、何ページに載っているのですか。

○佐藤潤一スポーツ課参事 申し訳ありません。構 想案のほうには、メンバーは現在載っておりま せん。

○金兵智則委員 何かこういう資料ができるものに は何か最終ページとかに委員の一覧みたいなのって 必ず載るようなイメージがあったのですけれども、 そういうものではないってことなのですか。

○佐藤潤一スポーツ課参事 そちらについては、掲 載するよう訂正したいと思います。

○金兵智則委員 その中の検討協議会の中には民間 団体も入っているというお話もあったのですが、入 っていない団体にはこれから聞くっていうお話でし たけれども、でも構想案が確定したら流れは確定す るわけですから、後からやっぱりこの施設を潰され たら困る云々って言ったところで、ごめんなさい、 この案は決定して構想はもうできてしまっているの で、その基本方針に今後は進んでいきますよという 流れになっていくのではないかというふうに思う のですけれども、違うのでしょうか。

○佐藤潤一スポーツ課参事 現在、整備構想の案の 中では、総合体育館については建て替え、オホーツクドーム、すばく網走については集約、市営野球場とスポトレ野球場についても集約という形をとっ ております。競技施設としては、市営野球場が今 回、二つあるものが一つになるという形になるんで すけれども、協議会委員のほうには野球連盟の会長 等に入っていたいただいていますので、その中で、現 在、少子化もあって大会数が減っているという事実 も確認した上で集約化ということで話をしております。それから、オホーツクドームとすばく網走なん ですけれども、どちらも使われ方としては同じよ うな形になっております。協議する団体等も重複し ているような中で、この後の基本計画等で検討さ れる話になるかとは思いますが、例えば新しい施設は 中でネット等で区切って同時に2つの団体が入れる だとか、そういった工夫も必要なのかなと。そこま でについては、今回の再整備構想の中身ではないで すけれども、そういった検討も今後、必要であらう というふうに考えております。

○金兵智則委員 細かい中身は、これではなくて基 本方針なんだということは理解をしているつもりで はあるんですけども、その協議会のメンバーがわ からないので、どこの団体が入っていてどんな話を

しているからこういう話になりましたということは 今の僕らには見えないので、わからないのですよ ね。そこには野球連盟が入っていますというのは、 今聞いて教えていただいたのですけれども、そのほ かにも何か団体があつて、問題がないからこういう 構想案を今示しているんだとは思うんですけれども、ただ後になって何かこんなはずではなかつたみ たいな話にならないように、人口減少していくの で、流れは理解するところも多々あるのです。ある のですけれども、御説明いただいた中で、これをど うこう言えないのは重々わかった上で、あんまり丁 寧な説明ではないですよね、僕らに対しては。それ を市民の皆さんにパブコメ出しましたけれども、意 見がなかったのでこれでいきますということが決 定されると思うのですけれども、何か不安が物すご く、そのやり方に不安しかないような状況なんです けれども、問題ないのでしょうか。

○佐藤潤一スポーツ課参事 まず、今回の協議会の 委員について、ここでお話しさせていただければと 思います。委員については、10名の委員でやってお りまして、一人ずつ御紹介します。まず、網走市ス ポーツ協会の多田吾郎氏、網走市スポーツ推進審議 会の中田光哉氏、網走市スポーツ推進委員の佐々木 英明氏、網走市健康推進員協議会の山根伸也氏、網 走市社会福祉協議会の永倉一之氏、網走商工会議所 の川畑学氏、網走市町内会連合会の山下一夫氏、網 走野球連盟の馬渕淳一氏、市民公募で山崎ひとみ 氏、堀田国男氏の10名という形で検討協議を進めて きたものでございます。

○金兵智則委員 口頭で御説明をいただきましたけ れども、全てが全て聞き取れたわけではないので、 何とも言えないところですけれども、市営球場とい うか、野球絡みが今回の方がちょっと多いのかなと いうイメージもある人選ですよね。別にそれがいい 悪いではなくて、今回については、野球関係の方と 話をすると、それなりに今回のことについては、こ の構想については進んでいくといったようなイメー ジになってしまふことが、果たしていいのか悪いのか、 ほかの協議から見たときに何かそういうトラブルは避けていただきたいですよ、せっかく進める んですから。よくなるんだと思うのです。こういう 方向しかないんだと思うのですが、何かパブコメに しても、もう一工夫、何かしていただくなり、例え ば各団体にも待つのではなくて説明しに行くとか、 そういったことを考えていただかないといふか、何か

トラブルにだけならないようにしていただきたいなと思うのですが、いかがでしょう。

○佐藤潤一スポーツ課参事 この後、実施するパブリックコメントについては、各団体のほうにも、こういった形でやっているという旨を説明するとともに必要に応じて中身についても説明をしていきたいと考えています。

○金兵智則委員 わかりました。

ちなみに、パブリックコメントは12月から1月でなければいけない理由というのもあるのですか。

○佐藤潤一スポーツ課参事 再整備構想については、年度内での策定、協議会の設置を年度内というふうに考えていますので、最後の協議会を開催するというスケジュールに間に合えば、そこはある程度、柔軟性は持てるかなと思います。

○金兵智則委員 スタートのところ結構重要ではないかというふうに思うので、ここ丁寧にやっていただけたらというふうに思いますが、大丈夫でしょうか。

○佐藤潤一スポーツ課参事 今、委員が言われたことにも十分留意をして、まだ少し時間を取りれる部分がありますので、各所への説明等は行っていきたいと思います。

○金兵智則委員 わかりました。

今、思いつくことを言わせていただいて、説明を受けたということで認識をしたいなと思います。

○里見哲也委員 同じような意見でかぶるのですけれども、2年半前から3年ぐらい前に商工会議所さんから、まちづくりの建物の統合というのですか、そういった感じの要望書というのがまとめられて、公式に市長に届けられたかと思っているのですけれども、その中に体育館の構想も入っていたように記憶していますが、今の話とかぶるのですけれども、既に検討された、先に検討して提出していただいた、今回、メンバーを聞いた中に川端専務、商工会議所が入っていますけれども、そういったところをもちろん、向こうが言ったもの全部採用できるわけではないにしても、すごく一生懸命考えられて出されたもの、これは市民会館なんかも中身に入っていましたけれども、そこと衝突のないように、あるいはパブリックコメントを出すときも、そういった要素を考慮して出していますとかって必要であれば、こういった形の中で軽々に決めたのではないことは承知していますけれども、すごく重要な都市公園だと思うのですけれども、そういう町を変える大きな

事業かと思うので、やはり私も金兵委員と同じですけれども、丁寧な説明を、パブリックコメントの仕方も含めて必要かなというふうに思いますので、ちょっと要望ですけれども、質問ではないです。

○古田純也委員長 他に。

○平賀貴幸委員 ちょっとそもそも論を伺うのですけれども、この構想っていつから取り組み始めたのですかね、ちょっとよくわかんないのですけれども。

○佐藤潤一スポーツ課参事 構想については今年度の事業として進めておりまして、協議会としてはこれまで3回、7月、9月、11月という形で実施をしております。

○平賀貴幸委員 3回でこれだけのものを取りまとめられたということで、まずは受け止めさせていただきますが、すばーく網走は相当利用があって、後から利用したいと言っても既に決まっているというような感じで入りづらくて、逆に呼人のほうは、結構調整が利いて後からでも入れるみたいな感じが私の中であるのですけれども、そこを統合しても問題ないような施設を造っていくことができるから、まず最初にそこを統合するという考え方を持てるということを理解していいのですかね。

○佐藤潤一スポーツ課参事 先ほども少し御説明しましたけれども、例えば中身の使い方の工夫というのは、これから機能、規模というものを決定するときに検討されるものと考えておりますし、そういう二つのものが一つになるという利便性の部分も十分検討して決める必要があると考えています。

○平賀貴幸委員 予算も絡んでくる話なので、なかなか大変な事業だろうなというふうに思っているのですけれども、全体を見て。後で総合体育館も最後ってことになっているのですけれども、これ予算的には、すばーくと呼人のドーム、施設と総合体育館と別に造っても大丈夫なものかなって逆に心配なっているのですけれども。全部の機能を持つんで1か所にやったほうが結果的にコストが安くなったりしないかなとか、そんな心配もないわけではないのですけれども、その辺は何か、今後、パブリックコメント等で影響を受けて、いろいろと見直される可能性とかもあるんですかね。ちょっと何かわかんないものですから、何とも言えないのですけれども。

○佐藤潤一スポーツ課参事 今回の構想を進めるに当たって、概算の費用ということだと思いますけれども、それぞれの施設で今後、基本計画で規模、機

能を決めていくと。それによって費用については、大きく変わってくると考えております。今回については、オホーツクドームが時間的に老朽化がかなり進んでいるということで、もちろんそれをどうしようかっていうところも構想の念頭にはございました。そういう形でまずは、オホーツクドームとすべく網走の集約というのを段階的な中で一番目によっていくという構想となっております。

○平賀貴幸委員 順位も含めて理解させていただきましたが、運動公園の再整備構想なので、資料の10ページを見ると、右上のほうには、スキー場そのものではないですけれども、スキー場のロッジが入っていたりするのですけれども、そういう形でスポーツ施設については、まだここでは考慮されてないのだと思いますが、同じくスポーツ課の担当ではなくて社会教育の担当ですけれども、市民会館だとか、いろいろな施設が文化施設、体育施設ともに今後、予想されていくのですけれども、それも今後こういった形で部分最適というのですかね、悪いんですけども、運動公園は運動公園で部分で考えるというやり方になるのですけれども、こういうやり方で教育委員会としてやっていく考え方で大丈夫なんですかね。

○伊倉直樹社会教育部長 今、平賀委員から、各個別に単体で今後進めていくのかというお話かなというふうに思っています。先ほど里見委員からもお話をありがとうございましたが、近年、商工会議所さんからも例えば総合体育館ですとか、市民会館の今後の在り方というような形での一定程度の御提言というのも頂いております。そうした中で現在、市民会館についても非常に老朽化も進んでいるということで、今後同様の話っていうのは出てくるというふうに思っていますが、現在、進めているのが、結果的にスポーツ施設という形になりますので、本当は総体的な今後のビジョンみたいなものを示せれば一番いいのでしょうかけれども、そういう段階にはなっておりませんので、現在としては、スポーツ課、この運動公園というのが先行して今後の、ある程度、約10年後を見据えた形での構想というのを一定の協議会の中で示されたということで、今後、社会教育施設全体の部分についても、また議論しなければならないのだろうなというふうには考えてございます。

○平賀貴幸委員 財政の問題、それから人口減少の問題が非常に気になっていて、大事なことなんですが、この説明について別に異議があるわけ

はないのですが、何か部分最適化でやつていて本当に大丈夫なのかなというのがすごい心配なんですね。これ、先ほど言ったようなものも全部含めてトータルで考えていかないと財政の問題って、人口減少の前で対応し切れないのではないかと思うものですから申し上げさせていただきましたが、ちょっとその辺の何というか、ファクターを持つつ、パブリックコメントも工夫していただけるとありがたいのかなと思います。

以上です。

○栗田政男委員 聞いていて最も感じるのは、順番がやっぱりあべこべなんですよね。いつもそうです。何をやるにしても、我々に関わる部分で審議に入ってくるのは、予算が発生して初めて計画の上でお話いただいているってのは、レアなケースですね。ほとんどが執行権はもちろん理事者側のほうで持っているので、それに従って好き勝手にやっても構わないのだけれども、本当にそういうやり方でこの先もやっていくのかなっていうのは、いつも私は疑問に思っています。もう少し意思疎通だとか、例えばその計画段階にでも私たちの意見が、私たちここに16人いますけれども、市民の代表でここに座っているのですよ。その意見が反映されないというのは、事前協議がどうのこうのと法的な云々のお話ではなくて、やはりしっかりととした中で協議をした上で、計画を進めるべきではないかなというふうに私はいつも感じています。パブコメをして市民に対してと言いますが、どれだけの人がそこに参加をして意見を述べるのかなというと、いろいろなものを見てきた時には、やっぱり限られた人たち、審議会のメンバーも関係者というのかな、見たときにこの人で本当に大丈夫なんという選定も多々ありますよ。何でこの人のなんだというのもあるわけですよ。そこまでは、私たちがどうのこうのって口出しできる部分でもないですし、誤解しないでほしいのは、こういう計画も必要なんだけれども、これは市のグランドデザインにすごく影響する話ではないかと。平賀委員が言ったように、総論でスポーツ課だけの問題なのかなというのもやっぱりありますよね。いろいろなことを考えたときに、あの土地というのは、網走で今考えられるというのは1等地ですよ。風光明媚な広大な面積を有する網走にとって、すごい財産的な、資産価値からいっても高いでしょう。だからそういうことを考えたときに、やはり我々としっかりと話し合いをした中で計画も少し、このまま行

ってしまうと私たちに報告が来ただけで意見は聞きましたよ、でも私たち勝手に進めますよというやり方を今後も進めていって、予算が発生しないとあなたには話す必要ないみたいな感じでやるのでしょうかね。ちょっと乱暴だと思いますよ。もうちょっと事前にいろんな形で私たちの、それはもうちょっとと考えたほうがいいよというのを、やっぱり市民の代表でここにいるわけですから。そういう意見が反映できないのだったら、ちょっと片手落ちではないかなというふうに思うのだけれども、部長どうですか。

○伊倉直樹社会教育部長 今回の構想に当たっての予算の話になってしまいますが、今年度の予算の中でこの部分も計上させていただいて予算をつけていただきて、今回の動きになっているというふうに思っております。それで今まで3回ほど協議会を行った中で一定の方向感が出たということで今回、お示しをというか、協議会の中での取りまとめた結果というのを途中段階でありますが、議員の皆さんにお示しをさせていただいたということで、今後もこういった形での丁寧な説明というのを心がけていきたいというふうに思っております。それと先ほど委員のお話がございましたが、今回、運動公園に非常に多く携わる団体の中から、各団体から御推薦をいただいた上で各委員の方というのは御承認をしていただいているというところでございます。丁寧ではないというお話がございましたが、今後、パブリックコメントも含めまして、また議会の中でも逐次こういった説明というのはしていきたいと思いますので、御理解いただければというふうに思っております。

○栗田政男委員 わかるし、そういう方向で古いものをスクラップアンドビルトしなくてはいけないって十分わかるし、この計画自体が云々というのはないけれども、その中でいろいろ私たちの意見が反映される場面はどこでつくるのかっていうと、現実には存在していないですよね。ないですよ。私たちがそれちょっとまずいんじゃない、こうしたらいいんじゃないのというのは、現実に今の議会のシステム上、何もないし、でもそれで本当にいいとしてるのは、僕はおかしいと思う。やはりそこは、しっかりとどんな方法を使ってでもコンセンサスで私たちの意見も反映されるのが本来のまちづくりであるし、行政のやり方ではないかと思うんだけれども、予算が計上されなければ、議会には上がりませ

んよね。だからそういうことがちょっとずれているのではないかという気はして聞いていました。みんなの意見も大体同じだと思いますよ。もうちょっとやっぱり私たちの意見がしっかりと反映されて、その上で計画に、そうすることによって私たちもそれを推進し市民に対しての説明責任を負わなくてはいけないんですよ。そうなったときに、行政側、理事者側が一生懸命つくってくれています。だけれども、その考えはある面で理事者側の考えだよね。本当に市民の代表の私たちがここにいることの、意見が反映されたかなというのは、どんな案件も今まで見てきているけれども、ほぼないですよ。でもそれでは駄目なのではないかという気がするんで、もうちょっとお互いに工夫し合って、いろいろな場面で決まりましたからこれでいきましょうっていうのは、簡単な話ですよ。だから議会がスムーズに回らないわけですよ。お金が発生したときに、本当にやっていいのかなといったとき、その前段の議論が全然ないからスムーズな議会運営ができないというのが正直な話だと思うので、もう少しお互いに工夫してそういう場面というのをつくる必要性があるのでないかと思うのですが、どうでしょうか。

○伊倉直樹社会教育部長 ちょっとその説明の仕方というお話がございましたので、今後、できる限りの工夫を凝らして、説明はきちんとしていきたいというふうに考えております。

○栗田政男委員 よく勘違いされてるのは、事前協議はいけないなんていう認識はみんな持っていますよね、私たちも理事者側も。だけれども、お話をしてもいけないことにはなっていませんし、あくまでも自治法上載っているのは、あくまでも公開の下にやってくれと、秘密裏に裏工作しないでくれという話だと思うのです、法律の趣旨というのは。それから考えると別にお話合いだとかいろんな場面でやることが可能ではないかと私は思うので、何か見てみますと市長の方針なのかもしれないけれども、ぽんと上げてきて文句あるなら言ってみれみたいな感じが、どうも受けてしまうがないのは僕だけかな。そんな気がしてならないので、そこの部分は置いておいて、すごく大事な話だし、相対的にすごいお金かかる話ですよね。だからそれは平賀議員が言ったように、本当に財政は大丈夫なのというところにつながるのも当たり前の話なんですよ。そんな大きいもの、これから人口が2万人になってくるときに必要なっていう議論も現実には出てこないんで

すよ。そちら側で決めてきて、それに対して審議するしかなくなってしまうので、そういうことも大事なのではないかなって感じますし、将来に網走を残していくためには、やっぱり適正なものをしっかりと残してあげなくてはいけないっていう思いは一緒だと思うので、しっかりと取り組んでほしいし、今までのやり方が全てベターだとか、ベストだとは私は思っていません。以上です。

○古田純也委員長 他に。

○古都宣裕委員 いろいろ質疑を聞いていて、1点気になったことがありますて、パブリックコメント、12月から1月の1か月だけ取るというふうなお話だったんですけども、これ1か月とした理由と根拠は何なんでしょう。

○佐藤潤ースポーツ課参事 パブリックコメントにつきましては、例えば他市町村でいくと、自治体として期間を決めているというところもあるとは聞いております。市としましては、ほかの計画等の場合、おおむね1か月程度やっているということを確認しまして、1か月というめどで考えております。

○古都宣裕委員 今回は7施設の統合など大きな計画の中で進められるもので、僕は丁寧に、もう少し期間を2か月、3か月取った上で広く意見をと聞く必要があると思うんですけども、そこまで急がなければいけない理由か何かってあるんですか。

○佐藤潤ースポーツ課参事 先ほどもお話ししましたけれども、一応、協議会は今年度中をめどにという形で最終的に再整備構想の策定というところを考えております。3月までということを考えれば、ちょっと今から丸3か月は難しいかもしれないんですけども、1か月ではない、もうちょっと余裕のある日程を検討することができると思います。

○古都宣裕委員 年の瀬も迫ってきていて、なかなかそうした利用とかなかなか難しく、自分の身の回りのことでもたくさん忙しい中のみではなくて広く意見を取るっていうのは大切なことだと思うので、皆さんもお忙しいところとは思うんですけども、広く市民の意見を聞ける体制というのはしっかりと持っていただきたいと思うので、期間についてもできるだけ長くするよう御検討お願いします。

○平賀貴幸委員 ちょっと私も1点言い忘れていたのですけれども、やっぱり子供たちが関わる施設なので、アンケートを学校通じてやるっていう考えはお持ちだと思うのですけれども、持っていないのだったらやってほしいというが1点と、その世代、Q

Rコードを使ったG o o g l e フォームのアンケート回答で回答率も上がってくるはずなんですね。その辺の工夫もぜひしていただきたいと思うのですけれども、その辺は配慮されるのでしょうか。

○佐藤潤ースポーツ課参事 パブリックコメントについては、ほかの計画でもやっているような形でホームページで紹介し各施設でという形を現在は考えておりましたが、委員言われたような子供たちへの意見収集という部分、方法について検討したいと思います。ぜひやっていただきたいのですけれども、先ほど申し上げたようにペーパーではなくてQRコードを使ったほうが明らかに回答率も上がるはずですから、これはほかの調査でもそうなっているので、その世代は特にそうなるはずなので、学校通じてやる場合は、そこも配慮していただきたいのと、せっかくですから、全ての調査にもそういうのをきちんとつけて、回答率が少しでも上がるような工夫をしていただきたいと思います。

以上です。

○古田純也委員長 他に。

[「なし」と呼ぶ者あり]

なきようですので、この件に関しましては、この程度で終了してもよろしいでしょうか。

[「はい」と呼ぶ者あり]

ここで理事者退席のため、暫時休憩いたします。

午後2時54分休憩

午後2時55分再開

○古田純也委員長 休憩前に引き続き再開いたします。

11月21日当委員会で行政視察の取りまとめを行いました。その際に古都委員から、担当課と話合いができる場をつくる意見がございましたので、その件に関しましては、委員長、副委員長で持ち帰りまして、担当課というか、部長とお話ししまして、全員集めて意見交換をする場になりますと、オフィシャルの場という形で、どうしても受け取られる可能性もありますので、できれば個別で対応したいと。または、一般質問により対応していただければということで、全員そろって、改めて場を設定するというのは望ましくないというふうになりましたので、その辺、皆さんに報告したかったなと思って。その他、御意見はなかったですか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

以上で文教民生委員会を終了いたします。

午後2時58分閉会